

平成 30 年 度

八代市議会総務委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 9月定例会付託案件 1

平成 30 年 9 月 21 日（金曜日）

総務委員会会議録

平成30年9月21日 金曜日

午前11時49分開議

午後 0時07分閉議（実時間18分）

○本日の会議に付した案件

1. 議案第125号・平成30年度八代市一般会計補正予算・第7号
1. 議案第114号・平成29年度八代市一般会計歳入歳出決算（関係分）
1. 議案第121号・平成29年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算

○本日の会議に出席した者

委員長	前川祥子君
副委員長	村川清則君
委員	大倉裕一君
委員	橋本隆一君
委員	古嶋津義君
委員	村上光則君
委員	村山俊臣君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

財務部長	岩本博文君
財務部次長	佐藤圭太君
総務企画部	
企画政策課長	福本桂三君

○記録担当書記

岩崎和平君

（午前11時49分 開会）

○委員長（前川祥子君） 皆さん、こんにちは。

（「こんにちは」と呼ぶ者あり） それでは、定足数に達しましたので、ただいまから総務委員会を開会いたします。

本日の委員会に付します案件は、先ほど配付されました付託表のとおりであります。

◎議案第125号・平成30年度八代市一般会計補正予算・第7号

○委員長（前川祥子君） まず、議案第125号・平成30年度八代市一般会計補正予算・第7号の予算議案1件を議題とし、説明を求めます。

○財務部長（岩本博文君） こんにちは。（「こんにちは」と呼ぶ者あり） 財務部、岩本でございます。

本日、総務委員会に付託されました議案第125号・平成30年度八代市一般会計補正予算・第7号の歳入及び歳出につきまして、佐藤財務部次長より説明をいたさせていただきますので、よろしく願いいたします

○財務部次長（佐藤圭太君） こんにちは。（「こんにちは」と呼ぶ者あり） 財務部、佐藤でございます。着座にて説明させていただきます。

それでは、お手元に配付しております、議案その2の1ページをお願いいたします。

議案第125号・平成30年度八代市一般会計補正予算・第7号でございます。総務委員会付託分につきまして、説明をいたします。3ページをお願いいたします。

まず、歳入歳出予算の補正でございますが、第1条で、歳入歳出それぞれ2100万円を追加し、補正後の総額を歳入歳出それぞれ588億1590万円といたしております。

内容につきましては、まず歳入から説明いたします。8ページをお願いいたします。

款18・繰入金、項1・基金繰入金、目8、節1・まちづくり交流基金繰入金で、2100

万円を計上しておりますが、これは、来年2月に予定されております八代駅の新駅舎の利用開始に合わせ、さらなる利便性向上を図るため、必要な整備を行います生活交通確保維持事業に活用するものでございます。

以上が歳入でございます。

続きまして、歳出を説明いたします。下段の款2・総務費、項1・総務管理費、目7・交通防犯対策費、節15・工事請負費に生活交通確保維持事業として、2100万円を計上しております。その内容でございますが、現在、九州旅客鉄道株式会社により改築中であります八代駅の新駅舎のさらなる利便性向上を図るため、駅舎の改築工事に合わせ、本市としまして、八代駅を利用される市民の皆さまを初め、観光等で八代を訪れる皆さまのために、駅舎からバス乗り場や屋外トイレまで、駅舎と一体感のある日よけや雨よけとなるひさしやベンチ等を整備するものでございます。整備内容の詳細につきましては、配付しております色刷りの資料1で説明いたします。

黄色の部分が駅前広場、青枠の斜線の部分が新しい駅舎でございまして、その間にあります赤枠の部分と、赤い文字で記載している部分が、今回、整備を予定している部分でございます。

シェルターの総延長が、約51メートル、幅2.5メートル、高さ2.5メートルの予定しております。また、バス乗り場の前にベンチを3基設置し、正面出入り口前に総合案内サイン1カ所、乗り場の案内サインを3カ所、そのほか、照明もシェルターの天井に設置する予定でございます。

なお、特定財源としまして、全額、歳入で説明しましたまちづくり交流基金を予定しております。

以上で、当委員会に係る補正予算の説明いたします。御審議のほど、よろしくお願いいたします。

します。

○委員長（前川祥子君） それでは、以上の部分について、質疑を行います。質疑ありませんか。

○委員（大倉裕一君） 今回は、1件ということで、まず、歳入のほうなんですけども、基金繰入金ということで、まちづくり交流基金のほうからの財源とするふうにされております。ほかにもいろいろ聞きたいことがあるんですが、まず、なぜこのまちづくり交流基金を財源とされたのか。例えば、今回補正予算で出されていきます生活基盤何とかかんとか、こう、アンケートされるようなですね、財源に国からの補助金使ってされていたとか、あったというふうに記憶しているんですが、そういったものが該当しないのか、有利な補助事業がなかったのか、そういったところを含めて、お尋ねをしたいと思います。

○財務部次長（佐藤圭太君） 今回、財源としてですね、まちづくり交流基金というのを活用予定ということで説明しました。理由の一つにですね、まず、1点目が市債の抑制というのがございます。それと2点目がですね、このまちづくり交流基金の設置目的であります、本市の経済の活性化及び地域の交流を図ることをもって、地域振興を資するという設置目的に合致したということで、今回、まちづくり交流基金を財源として充てたところでございます。

○委員（大倉裕一君） 補助事業に合致するメニューとしては、国のほうの補助事業ですね、そういったのには、該当する事業ではないという判断でよろしいでしょうか。

○企画政策課長（福本桂三君） こんにちは、福本です。補助事業等を調査しましたが、今回合致する補助事業は見当たりませんでした。

○委員（大倉裕一君） 基金もですね、やっぱ、蓄えとったほうがいい話でありますので、補助

事業があるならば、そちらを有効活用すべきだ
という思いで確認をさせていただいたところで
す。

引き続き、すいません、歳出のほうでお尋ね
をしたいと思います、このシェルターという
のは、どれぐらいの幅があるんでしょうか。雨
よけ、日よけというような形で対策をとられた。
経費的にも多分、このシェルター、今、カラー
コピーの資料に載っているイメージの部分、何
ていうんですかね、上の、FRPっていうん
ですかね、そんな感じのやつなんです、せっ
かく設置をされても、幅が狭くて、雨が降り
込んだりとか、そういったところがないよう
にしていきたいなという思いがあるんです
が、どれぐらいの幅を計画されているのか、
その辺りを詳細にお願いできればと思いま
す。

○企画政策課長（福本桂三君） 今回の幅は、
2.5メートルを予定しております。それと、
天井部分はプラスチック製ではなくて、アル
ミ製を予定しております。

○委員（大倉裕一君） それだけ、2.5メ
ートルの幅ということですかね。検証されて
いるんだろうと思います。そういった、せっ
かく設置したのに、目的を果たさなかった
ということがないようにですね、しっかりそ
こは、検討していただきたい——検討され
たんだろうということで、受け止めたいとい
うふうに思います。

そもそも、すいません、八代駅の取組みだ
というふうに思うんですが、JRさん側の予
算で、こういった整備をしてもいいんではな
いかなという疑問も湧くんですが、その辺
りは、これまでどういった経過といますか、
JRさんとの交渉をたどってこられたのか、
そこをお尋ねしたいと思います。

○企画政策課長（福本桂三君） この事業につ
きましては、八代駅舎の改築につきましては、
平成28年からですね、八代市のほうに打診が

あっております、その28年から市のほうも
JRのほうに、さまざまな要望を行っており
ます。今回のシェルターも要望を上げており
ました。ただ、JRのほうは、あくまでも今
回については、駅舎のみの改築であって、
駅前広場については、原状復帰という立
場を持っておりまして、原状復帰の中で、
今回、雨よけ日よけの部分があった、な
かったために、またその部分についても
要望してきましたけれども、そこにつ
いては、JR側としては、整備をしない
ということが、そういう姿勢であったも
んですから、市で整備ということになり
ました。

以上です。

○委員（大倉裕一君） 経過につきましては、
理解したいと思います。そういう背景の中
で、今回の支出に至ったということも
ですね、理解したいというふうに思う
ところです。

質問をかせさせていただきますけれども、
カラーの資料で言いますと、黄色のエリア
で一般車道に横断歩道が掲載してありま
すですね、センターの中央部分に。この
横断歩道から、歩行者通路というのが
伸びてるんですけど、ここは横断歩道
のように白線を引かれて整備がされる
のか、もしくは、歩行者の部分だけ段
を一段盛って、歩行者の安全性を確保
されるのか、その辺り、どのような整
備になってますか。以前、この駐車場の
内部のところですね、利用者の方が、
車と接近して危険な状況になったとい
うようなお話もありましたので、お聞
かせいただければと。どういう対策とい
うか、なっているのか、計画になって
いるのかというところをお聞かせくだ
さい。

○企画政策課長（福本桂三君） この部分につ
いては、JR九州のほうは整備する部分
でございますけれども、JR九州のほう
からは、この部分については、色づけ、
それと歩行者と車両が分離されるよう
にバリカーという車止めを、

この黒い点点点のところに設置すると聞いております。

以上です。(委員大倉裕一君「はい、ありがとうございました」と呼ぶ)

○委員長(前川祥子君) ほかにありませんか。

○委員(古島津義君) 先日、駅を利用することがありましたので、現場も見させていただきました。確かに、バス停、バスの乗り場、乗降場については、雨風のときはひさしが必要であろうなど。屋外トイレについてもこれは市のトイレだろうと思いますが、ここまではどうしてもシェルターですか、要るのかなという思いで見えてきたところであります。その部分については、納得しておりますが、ただ、そのシェルターの部分について、今、特に災害が多うございますので、台風など、例えば球場なんか、防風ネットが風速何十メートルまでもてるというようなあれがありますけれども、このシェルターについては、どれくらいの強度があつてでしょうか。

○企画政策課長(福本桂三君) 今、こちらで調べております製品としましては、風速34メートルの風を耐えきれんっていう部分で考えております。

○委員(古島津義君) たしか、その設置するときはどのくらいまではもてるとか、耐えるとかいう基準があるというふうに思っておりましたが、その辺をお聞きしてきました。

はい、以上です。

○委員長(前川祥子君) ほかにありませんか。

○委員(大倉裕一君) すいません、確認で。シェルターとかベンチとか、今回投資をされる訳ですけども、資産は八代市のものという位置づけになるんでしょうか。今、災害あたりのことも話が出たんですが、被害にあつて、修理が必要というような状況になった場合の修繕の費用、そういったところの責任というのは、ど

ちらから出ていくのか。その点をお聞かせいただきたいというふうに思います。

○企画政策課長(福本桂三君) 今回の整備は、市が行うもので、市の所有になりますし、何らか、整備が再度必要になってきたときも市が行うものになります。

以上です。

○委員長(前川祥子君) ほかにありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(前川祥子君) 以上で質疑を終了します。意見がありましたらお願いします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(前川祥子君) なければ、これより採決いたします。議案第125号・平成30年度八代市一般会計補正予算・第7号について、原案のとおり決するに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者 挙手)

○委員長(前川祥子君) 挙手全員と認め、本案は原案のとおり可決されました。(「ありがとうございました」と呼ぶ者あり)

◎議案第114号・平成29年度八代市一般会計歳入歳出決算(関係分)

◎議案第121号・平成29年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算

○委員長(前川祥子君) 次に、議案第114号・平成29年度八代市一般会計歳入歳出決算中、当委員会関係分、及び、議案第121号・平成29年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算の決算議案2件を一括議題いたします。

まず、決算議案の審査の進め方などについては、前年と同様に、一般会計及び特別会計の歳入については決算書、一般会計及び特別会計の歳出については主要な施策の成果に関する調書などに基づいて審査を行うこととし、また、審

査日程については、平成30年10月5日、金曜日と、予備日として、10月9日、火曜日で行いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（前川祥子君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

ほかに、委員会運営について、何かありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（前川祥子君） ないようですので、委員会の進め方については、以上のようにお願いいたします。

また、今回の決算審査に当たりましては、2枚つづりのレジュメを配付いたしておりますので、次回の委員会まで御一読いただき、参考にさせていただきたいと思います。

次に、閉会中の継続審査の申し出についてお諮りいたします。

本委員会に付託されております議案第114号・平成29年度八代市一般会計歳入歳出決算中、当委員会関係分及び、議案第121号・平成29年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算の決算議案2件については、なお審査を要すると思いますので、引き続き、閉会中の継続審査の申し出をいたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（前川祥子君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

以上で、付託されました案件の審査は、全部終了いたしました。

お諮りいたします。

委員会報告書及び委員長報告の作成については、委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（前川祥子君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

以上で、本日の委員会の日程は全部終了いたしました。

次の委員会は、10月5日、金曜日、午前10時開会となっておりますので、よろしくお願いいたします。

これをもって、総務委員会を散会いたします。

（午後0時07分 閉会）.

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

平成30年9月21日

総務委員会

委員長